

NO.9	団体名	清住町ふるさと創生会		
助成金種類 事業名	まちづくり助成<1年目> 防犯パトロール活動事業			
事業概要	閑静で犯罪のない町を確保し、安心して暮らせる生活環境を創り出すため 防犯パトロール活動を行う。			
事業費総額	112,261 円	助成金額	67,000 円	
主な経費内容	赤色ボタン、メガホン、LED懐中電灯、警笛、防犯パトロールプレート、防犯ジャケット、乾電池、ファイル、インクカートリッジ、オフィスペーパー、カイロ、ボランティア保険			

●実施内容

①防犯パトロール

毎月第1日曜日 11:00~12:00(計 12 回)

臨時 夏休み 8/3 19:00~20:00

- ・町内の方や見知らぬ人への声掛け、子供の犯罪被害防止のため
子供に声掛けを行った。
- ・パトロールの際には、防犯灯の故障や破損の有無も確認した。



②防犯活動の予備知識の習得

4/25 16:00~17:00 清住町公民館1階大ホール

参加者 13 人(団体 7 人・子ども会 6 人)

内容:小学生の犯罪防止、防犯パトロールの要領

講師:岐阜県防犯協会事務局長代理 江川喜久氏
(安全・安心まちづくりアドバイザー派遣利用)



③登下校時の防犯パトロールと見守り活動

④ちびっこ体験防犯パトロール

8/3 10:30~11:00 清住町第 2 公園外周道路

小学生以下参加者約 30 人

- ・子供たち及び保護者に防犯意識の啓発運動の一環として実施した。



⑤年末夜警

12/27・28 20:00~21:00 清住町内 参加者延べ 11 人

- ・年末防犯・防火パトロールを実施。「戸締り用心、火の用心」と拍子木を鳴らしながら呼びかけた。

●成果

①空き家や高齢者の一人住まいが増えた町内で、車上狙いや自転車盗難等の窃盗事案が目立っていたが、4月から防犯パトロールを始めて、町内での窃盗事案の発生なし。

②昼間、高齢者だけが取り残された町内で、見知らぬ人が家を回っていると高齢者にとって不安。パトロール中に声を掛けると笑顔で応えられ、会員の姿を見て安心してもらった。

③パトロール中に会う方に「ご苦労様です。」と言われ、地域住民の方に活動を認知してもらえた。

④パトロール中、路上や民家庭先で短時間の立ち話で防犯活動に理解が得られた。またコミュニケーションが図られ情報交換の場となった。

●団体の活動目的・目標

清住町及び近隣地域の不安全箇所の整備を図り、安全で安心な生活環境を創り出すことを目的としたボランティア団体です。